

番組上映会&公開セミナー

NNNドキュメント'11~'12

3・11 大震災 シリーズ

■主催：(財)放送番組センター

題字・柿沼康二

■協力：日本テレビ・NNN系列各社

昨年3月11日に発生した東日本大地震からまもなく一年を迎えます。しかし、未だに復興・復旧への道は遠く、福島原発事故も未解決の問題が山積しています。この未曾有の被害をもたらした大震災に対して、日本テレビ・NNN系列各社のドキュメンタリー番組『NNNドキュメント』は、発生直後の3月20日(日)放送分から「3・11大震災シリーズ」の企画を立ち上げ、日本テレビ、テレビ岩手、ミヤギテレビ、福島中央テレビが中心となって関連番組を制作・放送してきました。

『NNNドキュメント』の制作スタッフたちは、この間、大震災にどのように立ち向かい、何を伝え、そして挑戦してきたのか…。

放送ライブラリーでは、「3・11大震災シリーズ」の上映会と、制作に携わった各社のディレクター・記者たちを招く公開セミナーを通して、被災地や被災者、そして故郷・福島を離れ他県に避難した方々などを取材し番組で記録・描き続けている思いとメッセージをお伝えします。



番組上映会

『NNNドキュメント 3・11大震災シリーズ』 一挙上映

『NNNドキュメント』(毎週日曜24時50分)は、日本テレビとNNN系列29社が制作に参加し、社会の中の出来事に目を向けた報道ドキュメンタリー番組で、多くの国内外賞を受賞しています。今回の大震災に当たっても日頃から培ったネットワーク局間のチームワークと、同じ視線で共有した問題意識でシリーズの各作品を創り出しました。全国の放送人達が描いた大震災の記録をぜひご覧下さい。

期 間 2012年3月9日(金)～27日(火)

※3/12(月)・19(月)・26(月)は休館

会 場 放送ライブラリー・情報サロン

開始時間 11時00分から

入 場 無 料 (事前申込み不要)

※上映番組は2011年3月から2012年1月までに放送された25作品の予定です。都合により上映番組を変更する場合があります。

※上映日程、番組概要は裏面をご参照下さい。曜日によって上映内容が変わりますのでご注意下さい。

公開セミナー

制作者に聞く! ~番組制作の現場から~ 『NNNドキュメント 3・11大震災シリーズ』

放送現場の今を伝える公開セミナーでは、『NNNドキュメント 3・11大震災シリーズ』を取り上げます。このシリーズで継続し伝えてきたこと、被災者達に寄り添い、その姿を伝えることの大切さと難しさ、被災地の現実など、一年間にわたる取材活動からの思いを語っていただきます。

開 催 日 2012年3月20日(火・祝)

時 間 13時30分～16時30分 (13時開場)

会 場 情文ホール (横浜情報文化センター6階)

登 壇 者 千野 克彦 (日本テレビ報道局チーフ・ディレクター)

菊池 健 (テレビ岩手報道制作局副部長)

佐々木 博正 (宮城テレビ放送報道制作局記者)

岳野 高弘 (福島中央テレビ報道制作局記者)

司 会 石井 彰 (放送作家)

入 場 無 料 (抽選で200人/事前のお申込みが必要です)

※参加者の方は、日本新聞博物館のご協力で、開催中の『報道写真展』を鑑賞頂けます。

応募方法

往復葉書に①催事名 (NNNドキュメント) ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤希望人数 (3名様まで) を記入し、3月12日(月)までに放送ライブラリー「NNN」係あてに郵送、または下記ホームページでも受け付けています。※ご提供いただいた個人情報は、本催事の目的のみに使用いたします。



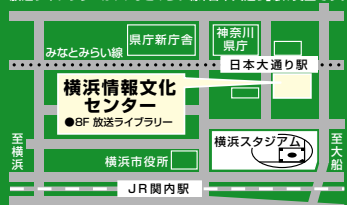
申し込み・問合せ先



放送ライブラリー

〒231-0021
横浜市中区日本大通11番地 横浜情報文化センター内
TEL 045-222-2828 <http://www.bpcj.or.jp/>

放送ライブラリーは、みなとみらい線「日本大通り」駅、真上です。



(交通) みなとみらい線「日本大通り」駅 情文センター口直結
JR・横浜市営地下鉄「関内駅」徒歩10分

NNNドキュメント'11~'12 3・11 大震災 シリーズ

上映日程(3/9～27)・番組概要

プログラムA 3/9(金)、14(水)、18(日)、23(金)

- 11:00～ シリーズ1 2011年3月20日(55分)日本テレビ
「東日本大地震 発生から10日 被災者は今…」
 大震災10日後の被災者の現状を避難所の中学生達や東京に単身赴任中の男性の姿を通し伝えた。
- 12:30～ シリーズ2 4月10日(30分)テレビ岩手
「大震災から1か月 津波にのまれた女将」
 岩手県釜石市の海岸沿いで旅館を営んでいた女将。宿は浸水し、彼女も津波に飲み込まれた。それでも復興へ歩みだした。
- 13:00～ シリーズ3 4月24日(55分)
 テレビ岩手、ミヤギテレビ、福島中央テレビ、日本テレビ(4局共同制作)
「それでも生きる 大震災…終わらない日々」
 発生から1か月以上過ぎても被害の全容が見通せない現状。それでも歯をくいしばり生きる人々の姿を、各局の継続取材により伝えた。
- 14:00～ シリーズ4 5月22日(30分)日本テレビ
「家族を守れ “神様のバス”
 被災地の日系人救出のため現地へ向った日系ブラジル人男性。人生の復興に向けて走る“神様のバス”を追う。
- 14:30～ シリーズ5 6月12日(30分)テレビ岩手
「がんばれ三鉄」
 甚大な被害を受けた地域の鉄道・三陸鉄道の復旧への思いと取り組みを伝えた。
- 15:00～ シリーズ7 6月26日(30分)テレビ新潟
「大地のリレー “被災地”に移住する若者たち」
 集落から都会の若者へと託される復興のリレー。過疎地域を直撃した中越地震の7年後を描く。

プログラムB 3/10(土)、15(木)、20(火)、24(土)

- 11:00～ シリーズ8 7月3日(30分)日本テレビ
「一歩だけ前に… 届け、祈りの歌声」
 宮城県の石巻での復興への祈りを込めた歌手クミコと、復興コンサート実現への地元有志の姿を追った。
- 11:30～ シリーズ9 7月10日(30分)読賣テレビ
「わたしたち環境防災科 震災を語り継ぐ高校生」
 阪神大震災の教訓から設立された防災科で学んだ高校生達が宮城でのボランティア活動に向う。
- 12:30～ シリーズ10 7月24日(30分)札幌テレビ・テレビ岩手
「津波でんでんこ 三陸・奥尻からの教訓」
 大津波から小中学生の命を救ったのは三陸に伝わる「津波でんでんこ」の教えだった。その歴史を追った。
- 13:00～ シリーズ11 7月31日(30分)福島中央テレビ
「原発が壊した牛の村～飯館へいつか還る日まで～」
 福島県飯館村の畜産で生計を立ててきた男性は、生きる糧である牛を手放し、村を離れることになった。
- 13:30～ シリーズ12 8月21日(30分)ミヤギテレビ
「天国のママへ～届け、いのちの鼓動～」
 「石巻川開き祭り」で、「天国のママに届くように」と懸命に太鼓をたたく小学生、祭りに込めた人々を描く。
- 14:00～ シリーズ13 8月28日(30分)南海放送
「かまぼこ板の絵2万枚～刻まれた震災と絆～」
 愛媛県西予市立美術館の「全国かまぼこ板の絵展覧会」の被災地からの絵には絶望からの決意と絆が刻まれた。
- 14:30～ シリーズ14 9月4日(30分)ミヤギテレビ
「ひまわりの咲いた夏 大川小・津波に消えた命」
 宮城県石巻市の大川小学校では多くの犠牲者が出た。娘を失った母親と生き残った友達の違いが交差する。

プログラムC 3/11(日)、16(金)、21(水)、25(日)

- 11:00～ シリーズ15 9月11日(55分)日本テレビ・読賣テレビ
「つなぐ。命を未来へ… 医師たちの6か月」
 多くの医療機関が損壊する中での医師や看護師の不眠不休の戦いを追ひ、被災地医療を考える。
- 12:30～ シリーズ16 10月2日(30分)静岡第一テレビ
「手話で伝えた被災地 心の壁を越えて」
 生まれながらに耳の不自由な女性映像作家を通して、被災地で彼女が伝えたい思いとは…。
- 13:00～ シリーズ17 10月22日(55分)日本テレビ
「在住カメラマンが見つめ続けた FUKUSHIMA」
 自然豊かな土地で第二の人生を送ろうとしたカメラマンの居住先は、福島原発20キロ圏近くだった。
- 14:00～ シリーズ18 10月30日(30分)福井放送
「遠き故郷 フクシマから逃れた200日」
 福井県に避難したある女性に密着し、避難者同士のネットワーク作りに奮闘する姿を紹介した。
- 14:30～ シリーズ19 11月13日(30分)日本テレビ
「シャッターに祈りをこめて 売れっ子写真家が写した被災地」
 宮城県塩釜出身のカメラマンは、変わり果てた町を廻るが、無残な故郷を前にシャッターが切れない。
- 15:00～ シリーズ20 11月20日(30分)日本テレビ・福島中央テレビ
「セシウムと子どもたち 立ちはだかる “除染の壁”
 福島県南相馬市の保育園での職員と保護者などによる除染活動。汚染土の問題など様々な壁が立ちはだかる。

プログラムD 3/13(火)、17(土)、22(木)、27(火)

- 11:00～ シリーズ21 11月27日(30分)山形放送
「おとうの船 置き去りにされた20キロ圏内」
 福島県浪江町から山形県に避難した家族3代の揺れる思いを追った。
- 11:30～ シリーズ22 12月4日(30分)日本テレビ
「遠きころの復興 見えない傷を抱えて」
 ころの復興を目指して必死にもがく被災者と、支える人々を通して、被災者達の心の問題を探る。
- 12:30～ シリーズ23 12月11日(30分)ミヤギテレビ
「海鳴り ～娘よ… 今どこに」
 いまだ行方不明の娘を捜し続けている宮城県山元町に住む夫婦の9ヶ月を追った。
- 13:00～ シリーズ24 12月18日(30分)山形放送
「汚された土 俺のお歳暮も賠償してくれるの？」
 放射能の被害と闘う、山形県南陽市のコメ農家の日々を追いながら、原発問題の側面を浮き彫りにする。
- 13:30～ シリーズ25 12月25日(55分)
 日本テレビ、福島中央テレビ、福井放送(3社共同制作)
「聖なる夜と放射線 この子の未来を祈る」
 放射能の不安と恐怖に揺れる3家族に密着し、子どもの未来を守るための選択と決断を追う。
- 14:30～ シリーズ26 2012年1月22日(30分)読賣テレビ
「生かされた命～阪神・淡路から東日本へ～」
 阪神淡路大震災で被災した元看護師は、東北の被災地でもボランティア活動を続ける。その姿と信念を追った。
- [映像権利の関係で上映できない番組]
 ・ シリーズ6 6月19日(55分)日本テレビ
「原発爆発 安全神話はなぜ崩れたか」
 ・ シリーズ27 1月29日(55分)南海放送
「放射線を浴びたX年後 ビキニ水爆実験、そして…」

上映は午前11時開始、12時から30分間の昼休憩となります。上記表の左頭の時間表示は各作品の開始時間です。



放送ライブラリー

〒231-0021 横浜市中区日本大通11番地 横浜情報文化センター内
 TEL 045-222-2828 <http://www.bpcj.or.jp/>